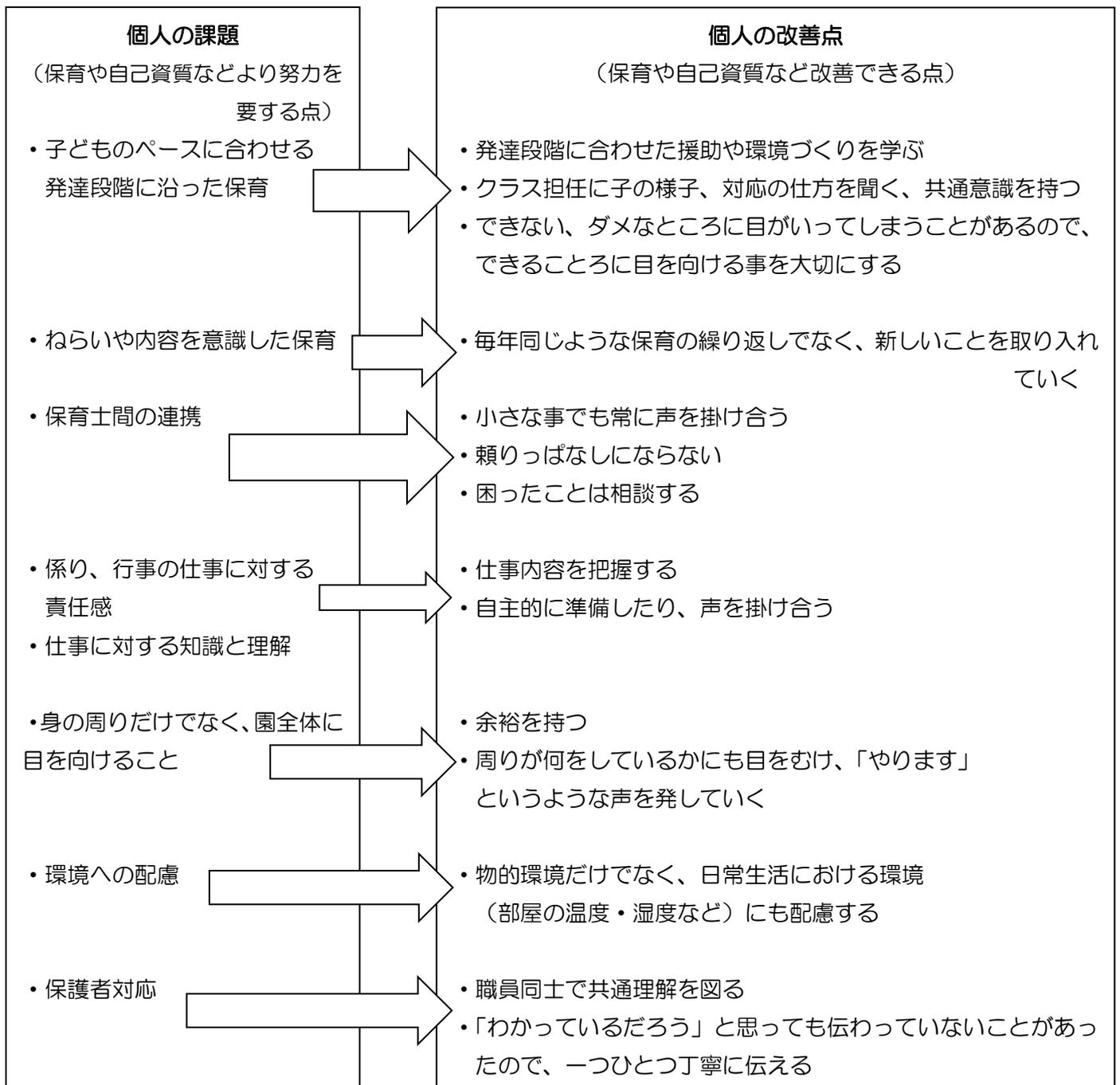


## 第1回 チェックリスト集計

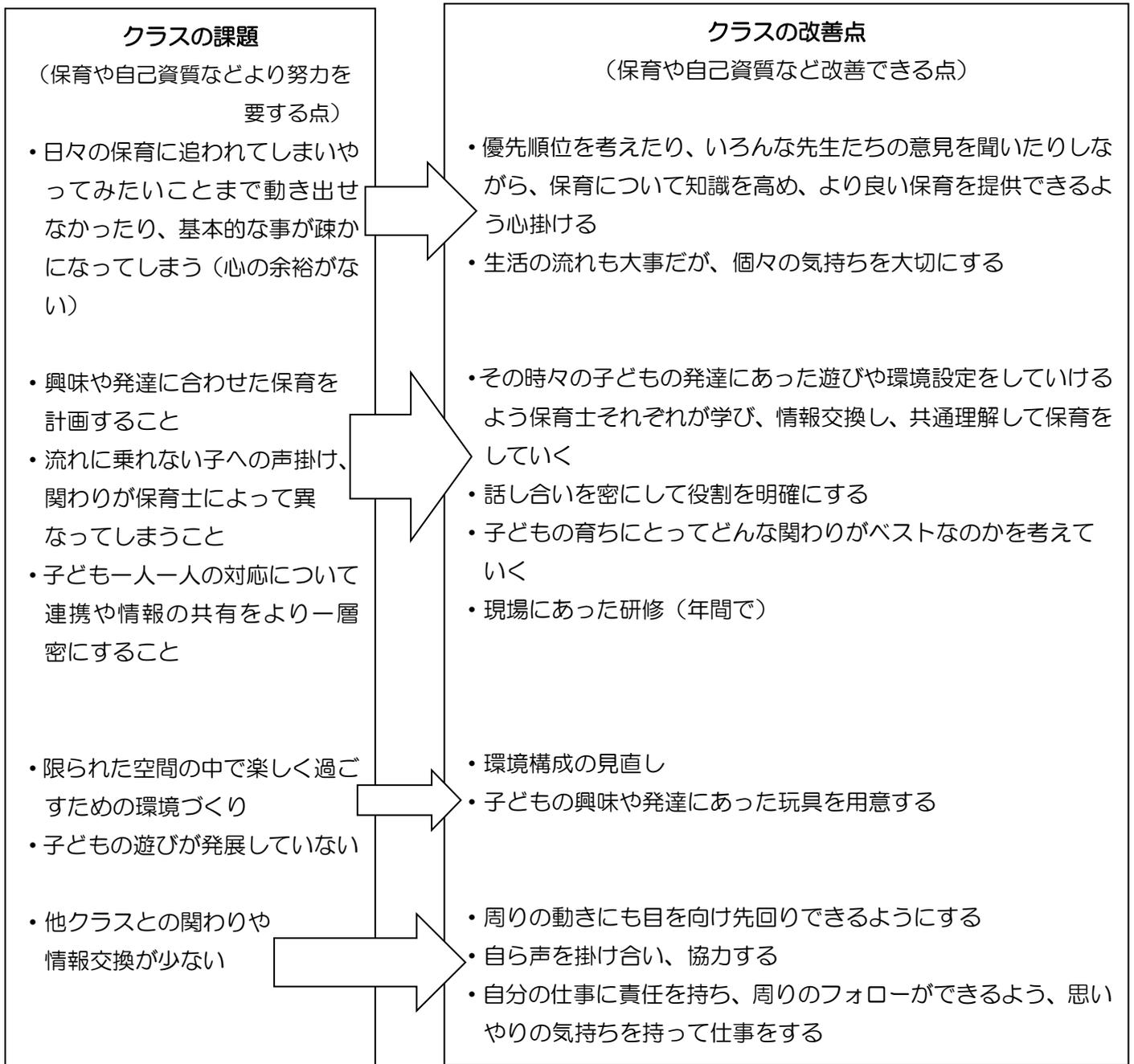
個人の評価点（保育や自己資質など高く評価する点）

- 子どもに寄り添う保育を意識した
- 子どもの主体性を意識した保育を心掛けた
- 子どもの興味や関心に合わせた保育をするよう子どもと一緒に探究していくことができた
- 子ども達との信頼関係を築いていくことを意識した
- 発達に応じた活動を考え、子どもの変化に対応しながら保育ができた
- 遊びが広がるよう環境を整えることができた
- 園庭の使い方を考えたことで、子ども達が安心して遊べることができた
- コロナ対策に気を配ることができた
- 保育士同士で連携を図り、安全かつスムーズな保育をすることができた
- 自分の仕事（保育、看護）に責任を持って取り組むことができた
- 自分の意見や研修で学んだことを人に伝え、わからないことはその都度聞いたりし、積極的声をかけて動くことができた



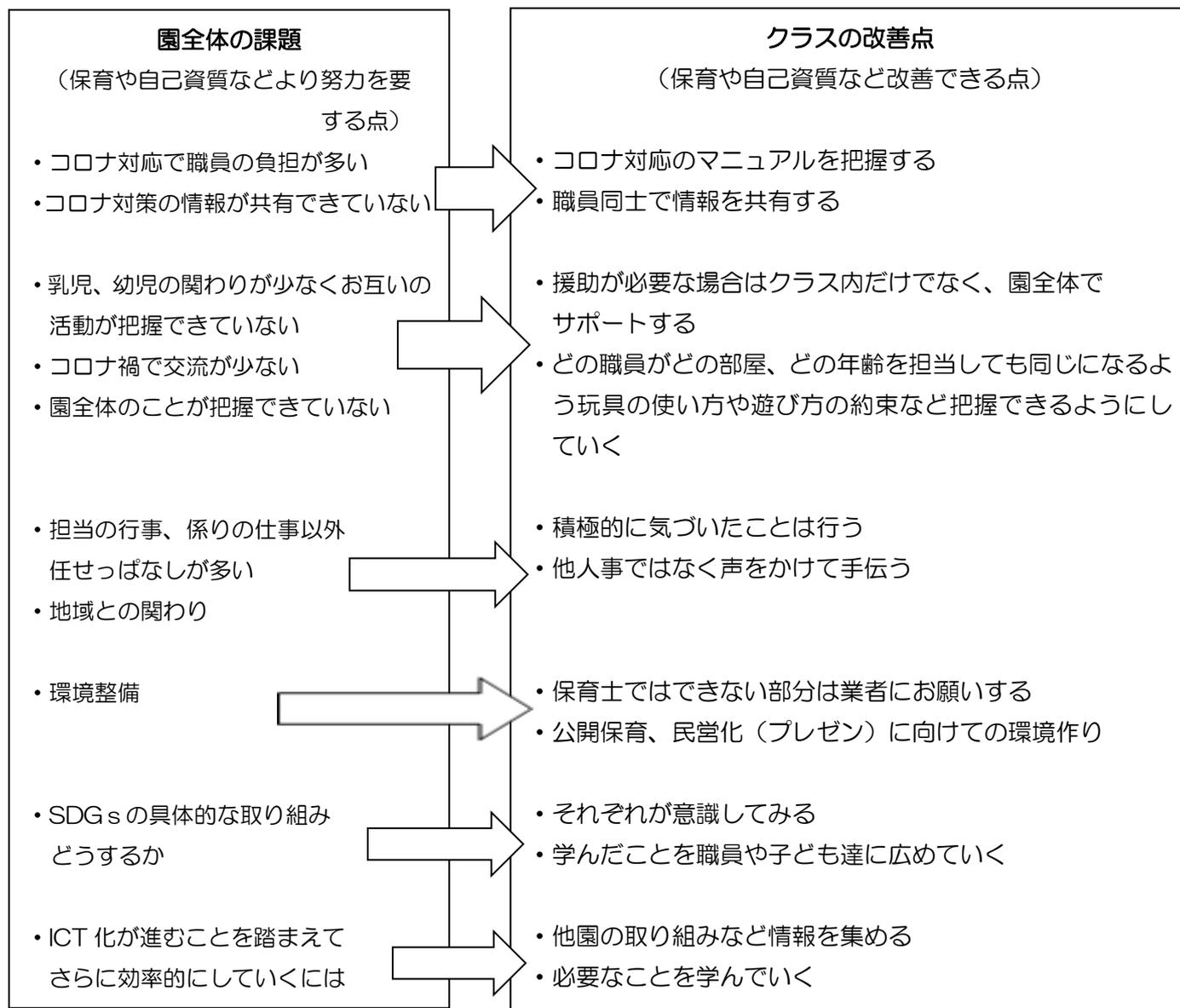
## クラスの評価点（保育や自己資質など高く評価できる点）

- ・保育士間で相談しながら連携が取れている、（子どもの様子、保護者対応、製作、情報交換など）
- ・ストレスなく保育ができています
- ・日誌、記録の書き方などわかりやすいように変化させていった
- ・子ども達が楽しく生活できる環境づくりや興味関心が広がるようなことを取り入れることができた（製作、遊具、栽培、食育：梅シロップなど）
- ・体操教室を通じて子ども達の運動能力を理解し、クラスだけでなく、異年齢でも楽しむことができた



## 園全体の評価点（保育や自己資質など高く評価する点）

- ・職員間の連携がとれている（園内研修での伝達事項など）
- ・協力体制ができています（行事についてできることがあるか声を掛け合う）
- ・保育環境を良くしようとしている（新しい遊具：タイヤブランコ、木の遊具、日誌、月案の形式など）
- ・ドキュメンテーションを保護者向けに掲示したり、職員で研修発表することで共通理解ができています
- ・会議や業務の効率化が図られている
- ・災害用リュックの見直しにより災害についての意識が高まった
- ・感染症予防：コロナ対策（パーテーション増やす）に向き合って日々の保育ができた
- ・SDGs への関心を高め取り組んでいる



## 給食職員の評価点

- ・子ども達がなるべく完食できるよう味や量を考えて調理した
- ・衛生面に配慮し自分自身が健康でいられるよう努力した

## 課題点、改善点

- ・コロナで教室の様子を見に行けませんが、給食を作ることを楽しみ子ども達に喜んでもらえるよう頑張りたい
- ・給食に関わるだけでなく、園の基本理念や保育指針なども理解していきたい
- ・チェックリストを行うことで食育・食事の提供に必要な保育士側からの視点を改めて考える機会になった